



特命全權公使森安三郎外十五名
 外國勳章記章受領及佩用ノ件
 右謹テ裁可ヲ仰ク
 昭和三年十月十九日
 内閣總理大臣男爵田中義一



内閣

賞勳局 一九〇號 内閣外二第 昭和三十二年十月十九日 内閣書記官長 勳

昭和三年十月十六日 内閣書記官長

内閣書記官長

内閣總理大臣

賞勳局總裁



伊國 コンマンドール、サンモリス 特命全權公使森 安三郎

同國 シウヴァリ、サンモリス 外務事務官大久保 利隆

佛國 コンマンドール、ロドル、ナシヨル 陸軍騎兵佐笠 井平十郎

同國 オウフシエ、ド、ロドル、ナシヨル 東京美術學校長正 木直彦

同國 ド、ラ、レシヨ、ド、ノル、ナシヨル 横濱税關長井上 徳太郎

同國 コシヨ、ド、ノル、エトアル 東京美術學校教授和田 英作

白國 シマンドール、クロ、シ、ヌ、ヌ、ヌ 勳章總領事加藤 外松

丁抹國 乙級、コシヨ、ド、ノル 陸軍航空大佐堀 丈夫

西舞國 シウヴァリ、エトアル 公使館等書記官大森 元一郎

支那國 三等文虎勳章 陸軍歩兵大佐黒田 周一

同國 五等嘉禾章 朝鮮總督府道事務官田中 武雄

同國 七等文虎勳章 陸軍歩兵務曹長諏訪 重雄

佛國 オウフシエ、ド、ラ、ス、ト、リ、ク、シ 東京美術學校教授田邊 孝次

同國 オウフシエ、ド、カ、デ、ミ 記章陸軍教授仁羅山 政治郎

同國 上 同 上 秋田 玄務

同國 上 同 上 西川 時藏

同國 銀製名譽記章 同 人

右特命全權公使森安三郎外十五名
ヨリ頭書、外國勲章記章受領及佩
用ノ儀別紙、通願出候條御允許
相成可然哉此段允裁ヲ仰ク
追而右、内森安三郎外一名ニ對スル
分ハ勲記無之候得共外務大臣、證
明書相添、願出候條特ニ御允許相
成候様致度此段副申ス

内

閣

めくれず

裏面白紙

供閱物件目録

一 外務大臣 證明書

壹通

右受領佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年七月十日

在ナリ 國

特命全權公使 從四位 勳三等 木村 安三郎



裏面白紙

257

(赤 枠 紙)

證明第一一三號

證 明 書

特命全權公使從四位勳三等 森 安 三 郎

右者伊國皇帝陛下ヨリ「コンマンドール、ド、ロルドル、デ、サン、
モリス、エ、ラザル」勳章ヲ贈與セラレタルコトヲ證明ス

昭和三年九月二十八日

外務大臣男爵 田 中 義



外 務 省

叙勲理由

一、在伊日本大使館參事官トシテ
離任ニ
際シ贈與

めくれず

裏面白紙

外國勲章受領佩用願

伊國皇帝陛下ヨリ シュゲアリネド・ロルドル・テサン・モリス・エ・ラサル 勲章
ヲ贈與相成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被
仰出候様御執奏被成下度依テ別紙供閱物
件目錄相添此段相願候也

昭和參年 九月 貳拾壹日

外務事務官從六位勲六等

大久保利隆

大久保

賞勳局總裁 天岡直 嘉殿



めくれず

裏面白紙

供閱物件目録

シヴアリエド・ロルドル・デ・サン・モリス・エ・ラサ
ル勲章

右受領佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和参年九月二十一日

外務事務官従六位勲六等

大久保利隆



勲記譯文

天佑ヲ保有シ國民ノ意望ニ依リ伊太利國白皇帝及
ン、モリス、エ、ラザル勲章ノ總裁タル、ヴィットリオ、エマヌエ
第三世陛下ハ左ノ勅令ニ親署セラレタリ

朕ハ外務大臣ノ奏請ニ依リ前在羅馬日本大使館在
勤大使館三等書記官大久保利隆氏ヲ「サン、モリス、エ、ラザ
ル勲章」ノ「シヴァリエ」ニ敘シ其勲等ニ該當スル勲章
ヲ佩用スルコトヲ允許ス

依テ主裁局書記官長ヲシテ本勅令ヲ執行セシメ
且「サン、モリス」勲章敘勲簿冊ニ登録セシム

千九百二十八年三月十一日 羅馬ニ於テ

ヴィットリオ、エマヌエレ 親署

ムッソリーニ 副署

ピエ、ボセツリ 認

「サン、モリス」勲章局長ハ此証ヲ勳查シ
大久保利隆氏ヲ「カウエーレ」外國ノ部第一八二四號
ノ類ニ記入シ且同氏ニ本勲記ヲ送附スルコトヲ
宣言ス

千九百二十八年七月十六日 羅馬

賞勲局長 ビ、ボセツリ

第一課長 署名

敘勲理由

離任之際ニ敘勲セラル

裏面白紙

外國勲章受領及佩用願

笠井平十郎儀

今般佛蘭西共和國政府ヨリ
コマンダン ドロル
ドヌビシ
ドイル
ドナシ
ヲ贈與相成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被
仰出候様宜敷御執奏被成下度候仍テ供閱
物件目錄相添此段奉願候也

昭和三年七月十九日

陸軍騎兵大佐

從五位勳三等功五級

笠井平十郎

賞勲局總裁 天岡直嘉 殿



裏面白紙

供閱物件目錄

- 一 レジメントノル第三等勳章 壹個
 - 一 勳記 壹通
 - 一 勳記譯文 壹通
 - 一 受勳理由書 壹通
- 右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年七月十九日

陸軍騎兵大佐 從五位勳三等功五級

笠井平十郎

裏面白紙

勳記譯文

ロルドル、ナレヨナル、ドラ、レジョンドール、勳章局總裁、佛蘭西共和國
大統領、一九〇八年二月十日勅令ヲ以テ日本陸軍大佐
笠井平一、少佐、コンマンドール、ド、ロルドル、ナレヨナル、ドラ、レジョンドール、
勳章ヲ贈與セラルコトヲ證明ス

署名

一九〇八年二月十日 於巴黎
登錄第 三六七六 二號
第一譯長 署名

受勳理由書

九龍期間平和條約實施委員層・帝國陸軍委員
長上ノ同條約ノ實施ニ盡力セシ廉ニ依リ

自大正十年九月
至今十年三月 對烟國平和條約實施委員

自大正十五年七月
至昭和二年三月 對獨國平和條約實施委員

外國勳章受領及佩用願

直彦儀

今般佛蘭西共和國政府ヨリ「オフレジシド、ロルドルナシヨナル、
ド、ラレシシド、ノール」勳章贈與相成候、付受領及佩用儀
御允許被成下度別紙供閱物件目録相添此段奉願候
也

昭和三年十月九日

東京美術學校長

從三位勳三等正木直彦^采

賞勳局總裁天岡直嘉殿

めくれず

供閱物件目録

- 一 勲章 佛蘭西國オブリシエー、ド、ロルドル、ナシヨナルド、
ラ、レジョン、ド、ノール勲章 走筒
- 一 右勲記 佛蘭西文 走筒
- 一 全譯文 走筒
- 一 受勲事由書 走筒
- 右 受領及佩用允許相願候ニ付差出候也 走筒

昭和三年十月九日

東京美術學校長從三位勲二等正木直彦

めくれず

勲記譯文

賞勲局總裁ハ千九百二十八年五月五日ノ布告ニ依リ
佛蘭西共和國大統領ガ日本國民タル東京美術學校
長正木直彦氏ニ「オファシエール、ド、ロルドル、ナシヨナル、ド、
エ、レジヨン、ド、ノブール」勲章ヲ授與シタルコトヲ証ス
千九百二十八年五月九日 巴哩ニ於テ作製ス

總裁 署名

檢証捺印シテ三七、九四の辨ニ記帳ス

第一部長 署名

贈勳セラレタル理由

今回小官ニ佛蘭西國政府ヨリ「オフィシエトドロルドルナ
シヨナルド、ラ、レジョン、ドノール」ノ勳章ヲ贈與セラレ候處
右ハ本年三月ヨリ五月ニ涉リ全國政府ノ賛助ヲ以テ佛蘭
西裝飾美術家協會主催ノ佛蘭西美術展覧會ヲ東京ニ
開設サレタル際其委員長ヲ囑託サレ聊カ盡カスル所アリ
今政府ニ於テ其勞ヲ認メラレ今回贈勳ノ榮譽ヲ受クルニ
至リシモノト思惟致候

昭和三年十月九日

東京美術學校長 正木直彦

外國勳章受領及佩用願

井上徳太郎



271

今般佛蘭西國政府ヨリ「シムヴァリエー」ド
ラ、レゾヨンドイ、セ勳章贈與相成候付
受領及佩用ノ儀祇允許被成下度
別紙供聞物件 目錄相添此致奉
願候也

昭和三年拾月拾六日

横濱税関長 横濱勳章 井上徳太郎

賞勳局總裁 天岡直嘉殿

供関物件目録

一勲章
ニ勲記 同
上
壹通

同譯文

同
壹通

右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年拾月拾六日
横濱移駐長谷勲章并上徳太郎

譯文

シエヴァリエー・ド・ラ・レジオンドゥール勲章

賞勲局總裁ハ一九二八年五月五日
附テ以テ佛蘭西共和國大統領ガ
日本臣民横濱税関長井上徳太郎
氏ニシエヴァリエー・ド・ラ・レジオンドゥール
勲章ヲ贈與セシテ證ス

巴里一九二八年五月九日

登録三九九四五番
第一局長

理由書

税関長トシテ多年日佛親善ノ為
微カラ盡シタルニ依ル

昭和三年十月十六日

横濱税関長井上徳太郎

めくれず

275

外國勳章受領及佩用願

英作儀

今般佛蘭西共和國政府ヨリ「コマンドールド、ロルドドレト
アルノア」勳章贈與相成候ニ付受領及佩用儀御允許
被成下度別紙供閱物件目録相添此段奉願候也

昭和三年十月九日

東京美術學校教授

從四位勳三等和田英作



賞勳局總裁天岡直嘉殿

供閱物件目録

- 一 勲章 佛蘭西國コマンドゥール、ド、ロルド、ド、レトアル、
ノアル勲章 売箇
- 一 右勲記 佛蘭西文 売通
- 一 全譯文 売通
- 一 受勲事由書 売通
- 一 右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年十月九日

東京美術学校教授從四位勲三等和田英作



めくれば

勳記譯文

賞勳局總裁ハ千九百二十八年五月十三日ノ布告・依リ
佛蘭西共和國大統領カ東京美術學校教授和田英作
氏ニ「コンマンドール」ド、ロルドル、ド、レトアル、ノ、アル、ノ、勳章
ヲ授與セラレタルコトヲ証ス

千九百二十八年五月二十四日 巴哩ニ於テ作製ス

總裁 署名

檢証捺印シテ五〇五三ノ記帳ス

第一局長署名

めくれず

贈勳セラレタル理由

今回小官 佛蘭西國政府ヨリ「コンマンドールド、ロルドルドレト
アルノアール」勳章ヲ贈與セラレ候處右ハ本年三月ヨリ五月
ニ涉リ全國政府ノ贊助ヲ以テ佛蘭西裝飾美術家協會主催ノ
佛蘭西美術展覧會ヲ東京ニ開設サレタル際其委員ヲ囑託
サレ聊々盡カスル所アリ全國政府ニ於テ其勞ヲ認メラレ今回贈
勳ノ榮譽ヲ受クルニ至リシモノト思惟致候

昭和三年十月九日

東京美術学校教授 和田英作



外國勳章佩用親

小官儀

今面白耳吳威國皇帝陛下ヨリコミマン
ドールド、ロルドル、ラ、クローコニ
勳章ヲ不賜セラレタルニ在リ佩用御
許可相成度此段々御親候也

昭和三年九月三日

在天津

總領事 佐五位勳五等 加藤 外松



めくれず

實業局總裁 天田直嘉殿

裏面白紙

供閱物件目錄

一 勲 記

壹通

一 勲 記 譯文

壹通

右受領佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年九月三日

在天津

總領事旋在勲亭加藤外松

勲記譯文

朕自身義國皇帝「アルベール」此言「見有象」宜示
朕「外務大臣」上奏「依り天津駐在「日本總領
事加藤外務氏」朕「慈愛」之意「表彰」セリ「欲シ
九ノ條件」ヲ決定セリ

第一條 加藤外務氏ニ「フシヨンドール」ド「ロルドル」ド「ラクー
ロンヌ」勲章「ヲ贈與ス

第二條 氏「本日」ヨリ「右資格」ニ於テ該勲章「班位
ニ列ス」ヘシ

第三條 外務大臣「勲章事務」ノ主任者タル「以テ
本令執行」ノ任「當ル」ヘシ

千九百二十八年七月十日

「エリサベトヴール」ニ於テ之ヲ與フ

アルベール 親 署

奉命 外務大臣 イー・マンヌ 副署

此務「正確」ナルヲ証ス

外務次官代理

局長「アード」リ「フテ」ル「手」署

敘熟理由書

日白兩國ノ交上ニ貢獻セル

秦ニ依ル

供閱物件目錄

一 勲章

一 勲記

一 勲記譯文

一 受勲理由書

右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年八月八日

陸軍航空兵大佐從五位勲四等功五級堀丈夫



壹壹壹壹
通通通個

裏面白紙

勳記譯文

堀 丈夫 大佐

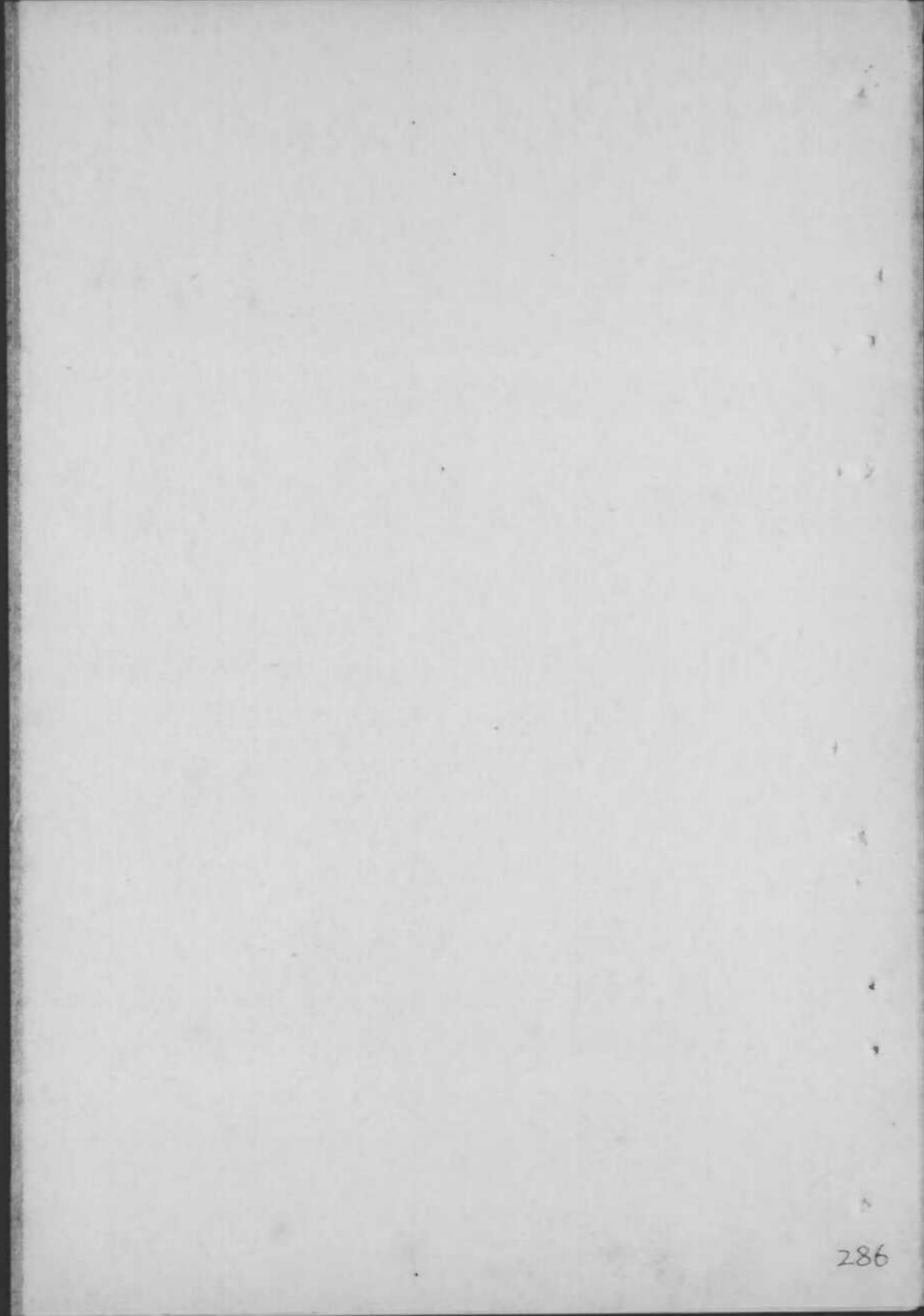
紀元千九百二十七年十二月三日詔勅
ニ遵ヒテ級コンマンドール、ダネブログ勲章
ヲ贈ル

コーペンハーゲン

紀元千九百二十七年十二月五日

王國賞勳局

總裁 ハラルド 王



286

裏
面
白
紙

叙勳理由書

大正十五年四月丁抹國陸軍、訪日飛行ニ對シ本邦陸軍ニ於ケル該國訪日飛行援助委員長トシテ盡力セル廉ニ依ル

裏面白紙

裏面白紙

外國勲章受領佩用願



西班牙國皇帝陛下 ヨリシエウリエ、ド、ロトルド、シヤルトロア
ヲ贈與相成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被
仰出候様御執奏被成下度依テ別紙供閱物
件目錄相添此段相願候也

昭和三年九月十八日

分使館二等書記官正六位 大森 元一郎 行

賞勳局總裁 天岡 直嘉 殿

供閱物件目錄

- 一 勲章
- 一 外務大臣證明書

右受領佩用允許相願候ニ付差出候也

明治三年九月十八日

公使館二等書記官並大佐 大木保元一郎

保元

裏面白紙

證明第一一〇號

公使館二等書記官正六位 大森 元一郎

右者西班牙國皇帝陛下ヨリ「シユヴァリエー・ド・ロルドル・ド・シヤルル・トロア」ヲ贈與セラレタルコトヲ證明ス

昭和三年九月十八日

外務大臣男爵 田中 義一



(赤印紙)ト

290

外務省

受勲理由書

一、在西日本公使館ニ等書記官トシテ
離任ニ際シ贈與

裏面白紙



292

外國勲章受領及佩用願

黒田周一儀

今般支那國政府ヨリ三等文虎勲章
ヲ贈與相成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被
仰出候様宜敷御執奏被成下度候仍テ供閱
物件目錄相添此段奉願候也

昭和三年十月一日

陸軍歩兵大佐從在勲三等功五級黒田周一

賞勲局總裁天岡直嘉殿

裏面白紙

供閱物件目錄

一 三等文虎勳章

一 勳記

一 勳記寫

一 受勳理由書

右受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年十月一日

陸軍歩兵大佐從五位勳三等功五級黑田周一

壹 壹 壹 壹
通 通 通 個

めくれず

文虎勳章執照寫

大中華民國陸海軍大元帥 茲贈與
大日本國陸軍步兵大佐 黒田周一三
等文虎勳章用敷 陸 誼
大中華民國十六年九月二十七日 令行



大中華民國十六年 月 日 領發

軍事總長 何 豐 林

特字第九號

受勳理由書

自大正十五年三月關東軍參謀在職中
至大正十五年三月關東軍參謀在職中
日支親善ニ努メタルニ依ル

外國勳章受領及佩用允許願

大中華民國大總統ヨリ五等嘉禾章贈與
相成候ニ付受領及佩用允許相成度別紙供
閱物件目錄ノ通物件相添ハ此致奉願候也

昭和三年七月九日

朝鮮總督府道事務官從五位
勳六等田中武雄

賞勳局總裁天岡直嘉殿



供閱物件目録

一 大中華民國五等嘉禾章

一同

勳記

一

一同

勳記寫

一

右外國勳章受領及佩用允許願付
差出候也

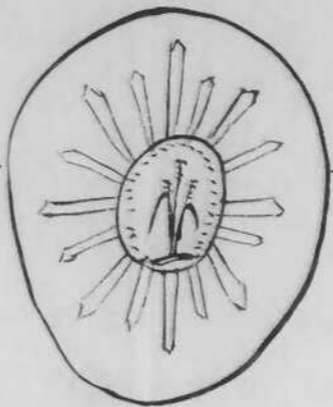
受領事由書

昭和三年七月九日

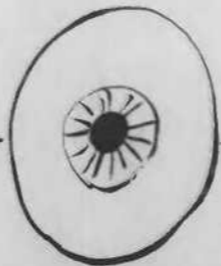
田中武雄

大中華民國大總統茲贈與
大日本國田中武雄五等嘉禾
章以敦睦誼

大中華民國十三年三月十六日令行



榮典
之
璽



大中華民國十三年八月十日頒發

銓敘局局長許寶衡

歌字第一號

京
昭和三年九月十八日
道由
支那
録

受勲事由書

大正十年二月三月ノ頃奉天省内ニ根據ヲ
構ヘ居タル馬賊ノ頭目長仔江ノ率ユル大部
隊約五百ヨリ成ル馬賊隊カ對岸支那地ヲ
襲撃スル目的ヲ以テ咸鏡南道鴨綠江岸
ニ出沒シ居タルヲ以テ支那當局ハ之カ討伐方
ヲ總督府ニ交渉シ來レリ依テ總督府警察
隊ハ軍隊ト協力シテ馬賊ヲ撃退又ハ捕虜
トシテ支那官憲ニ引渡シタリ當時小官ハ
總督府事務官(警務局勤務)トシテ現地へ
出張其ノ任ニ當リ居タルヲ以テ受勲シタリ

昭和三年九月十八日

朝鮮總督府道事務官 從五位
勲六等 田中武雄



めくられず

外國勲章受領及佩用願

重雄儀



今般支那共和國政府ヨリ七等文虎章贈與相成候ニ付受領及佩用ノ儀御允許被成下度別紙供閱物件目錄相添此段奉願候也

昭和三年九月二十一日

陸軍歩兵特務曹長勲七等諏訪重雄

賞勲局總裁天岡直嘉殿

供閱物件目録

- 一 勲七等文虎章^勲章 壹個
- 一 勲七等文虎章勲記 壹通
- 一 勲 記 寫 壹通
- 一 受勲事由書 壹通
- 右 受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年九月二十一日

陸軍步兵特務曹長勲七等 諏訪重雄

大中華民國大總統茲贈與
大日本國陸軍步兵曹長諏訪重雄

七等文虎章用敦睦誼

大中華民國十一年六月二十四日令行



大中華民國十一年 月 日頒發

陸軍總長張紹曾

睦字第一六九號

受勲事由書

重雄儀

大正十一年四月、青島守備軍參謀部書
託トシテ奉職中、山東鐵道沿線ニ駐在
ノ日本軍隊ヲ青島ニ集中中若ハ内地引
揚ノ為、撤去シ及軍隊ニ關係セル兵舎建
造物等ノ一部ヲ支那側ヘ引渡シタル業
務ニ直接參與シタル功績ニ依リ贈與セラル
右ノ通りニ候也

昭和三年九月二十一日

陸軍省特務曹長勲七等 諏訪重雄

外國記章受領及佩用願

孝次儀

今般佛蘭西共和國政府ヨリ「オフフィシエール・ド・ラ・ストリュク
ション・ビュブリック」記章贈與相成候ニ付受領及佩用ノ儀
御允許被成下度別紙供聞物件目録相添此段奉願
候也

昭和三年十月九日

東京美術學校校長 田邊 孝次 印

賞勳局總裁 天岡直嘉 殿

供閱物件目録

一 訖章 佛蘭西國オブリックシエー、ド、ランストリクシヨシ、

ピニブリック記章

志箇

一 右訖章記 佛蘭西文

志通

一 全譯文

志通

一 受領及佩用允許相願候ニ付差出候也

志通

昭和三年十月九日

東京美術學校助教正八位田邊孝次

記章記譯文

佛蘭西共和國

教育及美術省

教育及美術大臣

千八百八十八年三月十七日發布、法令第卅三十二章ニ依リ

千八百四十四年十一月十四日、千八百四十五年九月九日及千八百

四十六年十一月一日、國王、勅令ニ依リ

千八百五十年十一月九日、千八百六十六年四月七日及十二月廿

七日、千八百八十五年十二月二十四日、千九百二十一年三月廿五日、

千九百三十二年二月四日、及千九百三十四年九月十三日發布ノ

條令ニ依リ 東京美術學校助教田邊孝次氏ハ

「オフシエール、ド、ラシストリユクシヨ、ヒュブリック」ニ叙セラ

レタリ

千九百三十八年五月四日 巴哩ニ於テ作製ス

教育及美術大臣エドワル、エリオ 署名

記章ヲ贈與サレタル理由

今回小官ニ佛蘭西國政府ヨリ「オプシエード、ラシスト
リエクシオン、ピュブリック」記章ヲ贈與セラレ候處右本年
三月ヨリ五月ニ涉リ全國政府、贊助ヲ以テ佛蘭西裝飾
美術家協會主催、佛蘭西美術展覽會ヲ東京ニ開設
サレタル際其委員ヲ囑託サレ聊カ盡カス所アリ全政
府ニ於テ其勞ヲ認メラレ今回記章贈與ノ榮譽ヲ度ク
ルニ至リシモト思惟致候

昭和三年十月九日

東京美術学校助教田邊孝次

裏面白紙

外國記事受領及佩用願

致治郎儀

今般佛蘭西共和國政府ヨリ「オフレジネガカデミー」記事ヲ贈與相
成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被仰出候様及敷御執奏被
成下度候仍テ記事證狀寫紙ニ快聞物件目錄相添此段
奉願候也

西和五年九月七日

陸軍教授從五位勲六等 仁羅山致治郎

賞勳局總裁 天因直嘉殿





裏面白紙

309

めくれず

裏面白紙

供物物件目録

一 佛圓オフ并シ下カワテミ一記章

度個

一同 記章發狀

度通

一同 譯文

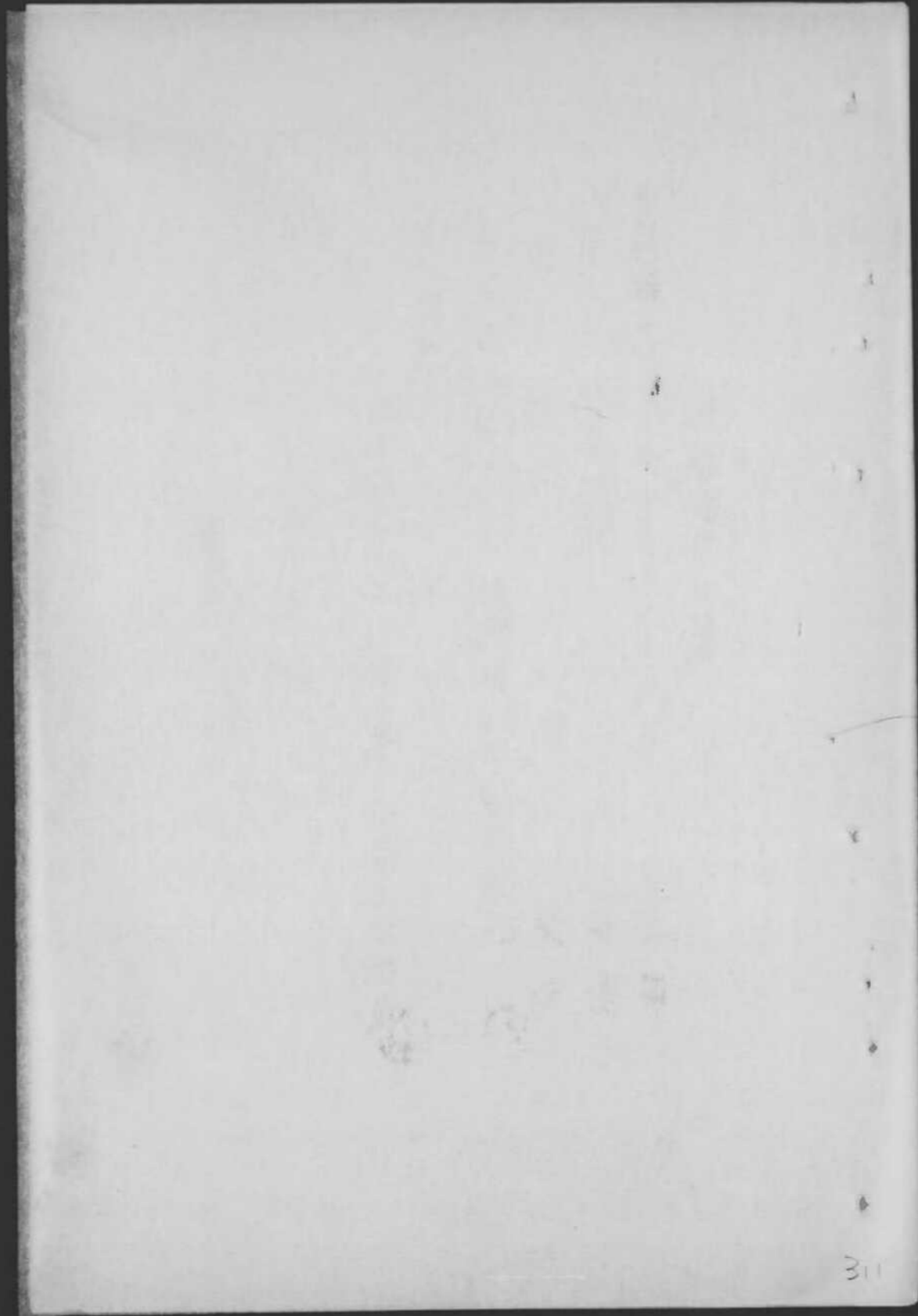
度通

右發願及佩用允許相願候ニ付差出候也

昭和三年九月七日

陸軍教養從五位勲六等

仁羅山政治郎



裏面白紙

佛蘭西共和國
文部省
寫

文部省ハ

千八百八年三月十七日勅令第三十二條ニヨリ
千八百四十四年十一月十四日千八百四十五年九月
九日及千八百四十六年十一月一日勅令ニヨリ
千八百五十年十一月九日千八百五十六年四月
七日及十一月廿七日千八百五十五年十二月廿四日
千九百二十一年三月廿五日及千九百二十二年
二月四日法令ニヨリ
在東京陸軍砲工學校佛蘭西語教官
仁羅山政治郎氏ヲオフテシテダカデミニ

叙
ス

千九百廿五年三月七日巴里にて作成

書記官長ボードゥワリ副署
文部大臣エラアルベール署名

贈與事由書

多年佛語學ヲ教授シ併セテ佛蘭西文化ヲ紹介
シ日佛親善増進ノ為ニ盡セル功勞ニ依リ授與セラ
ル

昭和三年九月七日

陸軍教授徒五位勲六等仁羅山政治郎

外國記章受領及佩用願

玄務儀



今般佛蘭西共和國政府ヨリ「オフレジネガカデミー」記章ヲ贈與相
成候ニ付受領及佩用允許ノ儀被仰出候様度敷御執奏被
成下度候仍テ記章證狀寫致ニ供聞物件目錄相添此段
奉願候也

昭和三年九月七日

陸軍省從五位勳六等 秋田 玄務



陸軍省總裁 天因 直嘉 殿

供物物件目録

一 佛園オフ井シ不カカデミ一記章

一 同 記章發狀

一 同 譯文

右發願及佩用允許相願候ニ付表出候也

度 度 度
通 通 個

昭和三年九月七日

陸軍教授從五位勲六等 秋田 玄 務

佛蘭西共和國

寫

文部省

文部大臣ハ

一千八百八十年三月十七日勅令第三十二條、
 一千八百四十四年十一月十四日、一千八百四十五年九月
 九日及七、一千八百四十六年十一月一日勅令、
 一千八百五十年十一月九日、一千八百六十六年四月七日
 及七、十二月二十七日、一千八百八十五年十二月二十四日、
 一千九百二十一年三月二十五日及七、一千九百二十二年

二月四日、法令ニ依リ

陸軍士官學校佛蘭西語學教官

秋田玄務殿ヲ

オフィシエダカデミーニ叙ス

内閣書記官長ポルトゥガリー副署

一千九百二十三年二月十日

巴里ニテ作成

文部大臣 レオン・ベラール

贈與事由書

多年佛語學ヲ教授シ併セテ佛蘭西文化ヲ紹介
シ日佛親善増進ノ為ニ盡セル功勞ニ依リ授與セラ
ル

昭和三年九月七日

陸軍教授從五位勲六等秋 田 玄 務



外國記 享受鎧及佩用類

西川勝藏儀

今般佛國政所よりオフ年ニテ、ガカデニ記章
贈與相成候ニ付、受鎧及佩用儀御
允許被所下度、別紙供闕物件目
録、取添此段奉難候也

取知共々、八月廿七日

西川勝藏

賞勳總裁 天岡直喜加 殿



供閲物件目録

一 記

五早

オフ井シエー、ダカデミー

志 惺

一 章

記

オフ井シエー、ダカデミー

志 通

一 章 記 譯 文

志 通

一 理 由 書

志 通

右受領及佩用片許柄懸候所差出候也

昭和参年八月廿七日

神奈川縣茅ヶ崎町一〇六二六番地

西川 勝藏



譯文

佛蘭西共和國

文部及美術省

文部及美術省

西一歷一八八八年三月十七日附項撥付法金第百三十三條之條

西一歷一八四四年十一月廿九日、一八四五年九月九日、一八四三年

十一月附國王ノ法金ニ依リ

西一歷一八五〇年四月七日、一八三三年振舞月廿七日、一八八五年

振舞月廿四日、一八三三年三月廿五日、一八三三年正月廿四日、

一八三四年九月十三日、一八三三年三月廿五日、一八三三年正月廿四日、

抗義月廿四日、一九三二年三月廿五日、一九三二年五月廿四日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、

新決

西川臨藏佛部云、云抗般會社、
抗義月廿四日、
一九三二年三月廿五日、
一九三二年五月廿四日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、

抗義月廿四日、
一九三二年三月廿五日、
一九三二年五月廿四日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、

又部乃七美術署長

峯記ノ右

西一歷今九乃廿六、
抗義月廿四日、
一九三二年三月廿五日、
一九三二年五月廿四日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、
一九三四年九月十三日、

裁決

西川臨藏佛部云云其般會社世世傳
大事務員之佛部者及ノ巧ニ依リ又其教
育之復立早ヤ所興ス

此間議長長子副本ス

又都乃七美術署長

署名ノ在

西曆一九二六年五月廿九日 於巴里

理由書

九月八日附世八号一月八日ヨリ佛部云
云云此般履新編撰支店ニ入社現
在ニ至ル満廿号ヨリ勤續ス其間佛
語著及ニ甚逆力ニタル巧ク撰撰
駐在佛國領事トベルフオニ代
ニ認メラレ本國政府ニ推戴セラレタリ
ニ依ルナリ

外國記 印章受領及佩用願

西川勝藏儀

今般佛國政所ヨリ銀製名譽印章贈與ハ
相成候ニ付受領及佩用ノ儀御允許被
成下度別紙供慶物件月録相添此
般奉申願候也

昭和參年八月廿七日

神奈川県茅ヶ崎町一〇六二六番地

佛郵正公、正公流船会社員

西川勝藏

賞勳局總裁 天岡直喜加 殿



322

めくられず

供關物件目錄

一 記 立身 銀製名譽記章 志 個

一 章 記 銀製名譽記章 志 通

一 章 記 譯文 志 通

一 理由書 志 通

右受領及佩用片許羽雜候_ニ付_テ呈_上書_付候_也

昭和參年八月廿七日

西川勝藏

めくれず

譯文

外務省

佛蘭西共和國大統領人

外務省ノ提議ニ基キ内閣議長ハ

命令スルニ

西川勝藏(日本人)佛部云云汽船會社
横濱支店事務員云云日本人云云與會銀章

中附録スル事ナ

九月西歴千九百廿五年九月一日日奉ニ於テハ西原英
ニ際シ大モ勇壯ニ治ニ勤シタル事ヲ認知スルニ依テリ

全權委員ニテ副本ニ

外務省人事課長 署名人

西歴千九百廿五年九月廿四日 於 巴里

理由書

九月八日大正拾貳年九月廿九日、突然横濱
方ニ起リ、一團、災ニ降ビテ、家族、左、域ニ入
ルニモ、不係、救助、事、業、ニ、活、動、シ、且、一、層、
江、所、屬、船、船、ア、ン、ド、レ、ル、お、し、号、横、濱、
關、構、内、操、橋、擊、留、中、災、害、ニ、
會、シ、タ、ル、為、メ、浮、標、ニ、轉、鎖、擊、留、中、萬
難、ヲ、排、シ、テ、本、船、ニ、至、ツ、テ、其、船、内、ニ、
救、助、事、業、ニ、從、事、ス、其、巧、ク、獲、得、
在、佛、國、領、事、ト、ベ、ル、フ、オ、レ、
認、メ、ラ、レ、本、國、政、府、ニ、
推、薦、セ、ラ、レ、タ、
ニ、依、ツ、テ、